

施策番号	2324		
施策名	新しい交通政策の確立		
概要	地域の住民や事業者、その他の関係機関が一体となって、自動車交通の抑制や平準化を図る。 また、必要に応じて実験的な取組を実施しながら、安全・快適で効率の良い、人や環境にやさしい交通体系の実現を目指す。		
担当局	都市計画局	共管局	なし
上位政策	232 多様な都市活動を支える交通基盤づくり		

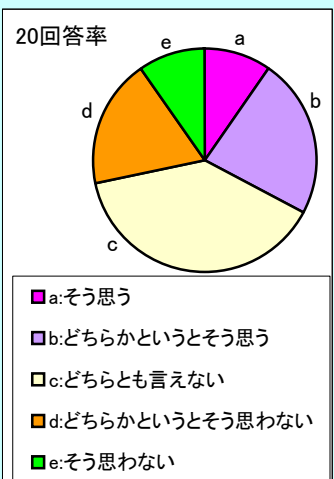
施策の評価

1 客観指標評価

	18年度	19年度	20年度評価				
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1 観光客公共交通利用割合 (%)	b	b	70.7	71.0	70.7	100.4%	b
2 京都観光の感想 (%)	a	b	21.0	22.0	21.0	104.8%	b
3 パーク&ライドの利用者満足度 (%)	a	a	96.7	97.6	96.7	100.9%	a
4 -	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-
7 -	-	-	-	-	-	-	-
8 -	-	-	-	-	-	-	-
9 -	-	-	-	-	-	-	-
10 -	-	-	-	-	-	-	-
	a	a	客観指標総合評価				a

2 市民生活実感評価

設問	公共交通機関を利用する人が増えている。					
回答	18		19		20	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
a: そう思う	35	6.7%	23	4.9%	66	9.6%
b: どちらかというと思う	101	19.2%	112	23.9%	161	23.3%
c: どちらとも言えない	212	40.3%	191	40.8%	267	38.7%
d: どちらかというと思わない	112	21.3%	87	18.6%	129	18.7%
e: そう思わない	66	12.5%	55	11.8%	67	9.7%
有効回答数	526		468		690	
市民生活実感評価	C		C		C	



- * この評価は、毎年5月頃実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。
- * 施策1345とは取組事項が類似することから、同じ客観指標等を使用して評価（一括評価）しています。

3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	18	19	20
客観指標総合評価	a	a	a
市民生活実感評価	c	c	c
総合評価	B	B	B
重み付け	(理由)		
<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標 <input type="checkbox"/> 市民の実感	市民の生活実感に施策の効果がすぐ反映されにくい性質があるため、客観指標総合評価を重視する。		

4 原因分析・今後の方向性

市民生活実感評価では、施策の効果が市民の生活実感にすぐに反映されにくい性質のため、c評価であったが、客観指標評価では、パーク＆ライドの利用者満足度の割合が高いため、a評価であり、総合評価としては、昨年度に引き続きB評価となった。

今後も、新しい交通政策を確立するため、公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現を目指す「歩くまち・京都」総合交通戦略の策定、歴史的都心地区における歩行者優先のまちづくりを目指す「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進、東山地区、嵐山地区に代表される観光地の交通対策をはじめとしたTDM(交通需要管理)施策を進めていく。

(参考) この施策実現のための主な事務事業

	事業名	19年度予算 (千円)*	20年度予算 (千円)*	19年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
1	京都市交通情報データシステム運用	3,678	3,338	効率化等による見直し	都市計画局歩くまち京都推進室
2	観光地等交通対策	61,221	60,221	効率化等による見直し	都市計画局歩くまち京都推進室
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
合計		64,899	63,559		
うち、主たる事業の合計 (従たる事業の合計)		64,899 (0)	63,559 (0)		

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	2324	新しい交通政策の確立
-----	------	------------

指標名	観光客公共交通利用割合 (%)
-----	-----------------

担当課	歩くまち京都推進室	連絡先	222-3483
-----	-----------	-----	----------

1 指標の説明

本市へ観光する際に利用する交通手段にしめる公共交通利用者の割合

2 指標の意味

観光客の公共交通の利用状況を示す指標
 ⑬69.4% ⑭69.1% ⑮69.9% ⑯69.7% ⑰70.4%

3 算出方法・出典等

京都市観光調査年報

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	70.7	71.0	0.3%増	70.7	過去5年間の最高値 (平成18年度)	100.4%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	-	-	-	-

5 評価基準

公共交通の利用割合が
 a : 80%以上
 b : 60%以上80%未満
 c : 40%以上60%未満
 d : 20%以上40%未満
 e : 20%未満

6 基準説明

最高値を100%とし、aからeまでの等間隔で設定。

7 評価結果

18	19	20
b	b	b

※ 施策1345とは取組事項が類似することから、同じ客観指標等を使用して評価(一括評価)しています。

指標名	京都観光の感想 (%)
-----	-------------

担当課	歩くまち京都推進室	連絡先	222-3483
-----	-----------	-----	----------

1 指標の説明

観光客へのアンケートのうち、交通に関して「わるい」の回答の割合

2 指標の意味

本市の交通状況に対する観光客の不満の割合を示す指標
 ⑬50% ⑭54% ⑮51% ⑯22% ⑰19%

3 算出方法・出典等

京都市観光調査年報

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	21.0	22.0	1.0%増	21.0	過去5年間の最高値 (平成18年度)	104.8%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	-	-	-	-

5 評価基準

アンケートの回答結果が「わるい」とする回答率が
 a : 20%未満
 b : 20%以上40%未満
 c : 40%以上60%未満
 d : 60%以上80%未満
 e : 80%以上

6 基準説明

最高値を「わるい」とする回答が無い0%とし、aからeまでの等間隔で設定。

7 評価結果

18	19	20
a	b	b

施策名	2324	新しい交通政策の確立
-----	------	------------

指標名	パーク＆ライドの利用者満足度（％）
-----	-------------------

担当課	歩くまち京都推進室	連絡先	222-3483
-----	-----------	-----	----------

1 指標の説明

平成14年度から実施しているパーク＆ライドの利用者アンケート調査における「とても良かった」及び「まあまあ良かった」とする回答の割合

2 指標の意味

パーク＆ライドの利用者の満足度を示す指標
(H14～) ⑭95.4% ⑮96.7% ⑯95.7% ⑰96.0%

3 算出方法・出典等

事業担当課調査

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	96.7	97.6	0.9ポイント増	96.7	過去最高値（平成18年度）	100.9%

	全国順位	中長期目標			根拠
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	-	-	-	-

備考	-
----	---

5 評価基準

アンケートの回答が「とても良かった」及び「まあまあ良かった」とする回答率が
a：80%以上が満足
b：60%以上80%未満が満足
c：40%以上60%未満が満足
d：20%以上40%未満が満足
e：20%未満が満足

6 基準説明

パーク＆ライドの利用者アンケート調査結果の最高値を100%の満足とし、aからeまでの等間隔で設定。

7 評価結果

18	19	20
a	a	a